

Bouquet

No.96 2025.2

虹の実験を見て感動し、
科学と日常が繋がった瞬間にとさめいた



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

5 ジェンダー平等を
実現しよう



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を
支援しています

■ 特集 ■

サイエンスって面白い!
理系に恋せよ乙女たち

五十嵐 美樹さん

(サイエンスエンターテイナー、
東京都市大学 教育開発機構 准教授) に
インタビュー

■ 輝く人にインタビュー in 中央区 ■

高原 友美さん

(株式会社サムライウーマン 代表取締役、
まちのてらこや保育園 理事)

中央区男女共同参画ニュース「Bouquet
(ブーケ)」は男女平等センターや区の施設な
どで配布しています

サイエンスって面白い！ 理系に恋せよ乙女たち

五十嵐美樹さんにインタビュー

日本の子どもたちは、世界でもトップレベルの学力があるのに「理科の勉強が楽しい」と思わないのはなぜ？

ダンスをしながら科学実験のショーを行う、五十嵐美樹さんにお話を伺いました。

科学と日常がつながった瞬間、ときめいた

——科学に興味を持ち、理系の分野に進もうと思ったきっかけを教えてください

私が幼いころに理科が得意だったかという、そんなことはありません。サイエンスショーや科学実験教室のような催しに参加する機会もなく、周りには理系に行かせようという大人もいませんでした。

数学は苦手でしたが、実験が好きだったので理系の勉強を始めました。高校は女子校で、理系を選択する子は全体の1割くらい、大学の理工学部に進学しても女性は1割くらいでした。卒業後はエンジニアとして大手の電機メーカーで働いたのですが、やはり職場でも女性は少なかったですね。

科学の面白さや感動を伝えたい

——なぜサイエンスショーをやると思ったのですか

私には科学にときめくきっかけをつくってくれた人がいたから科学の道に進んだので、そういった仕事をしたいと思いました。

エンジニアとして働いていた当時、会社が一般に公開している科学館があったんです。そこで、休日にボランティアで科学実験を始めました。科学が好きという以前に、科学の面白さや感動を味わうきっかけのない子がいます。1を100にするのも大事ですが、0を1にするのも大事ではないかと思ってやっているうちに、商業施設からショーをやってみないかとお話をいただいたのが始まりです。

私は大企業のエンジニア、ベンチャー企業の理系の広報、大学の研究者とひととおり経験してきたので、科学の面白さや感動を伝え

中学2年生のとき、理科の授業で白色の光をプリズムに通すと虹色の光が現れるという実験がありました。原理はいまひとつピンとこなかったのですが、空に大きく見えていた虹が目の前で再現できる、科学で説明できるということに衝撃を受け、感動しました。理科の教科書に出てくるのが日常につながっていくこととときめいた、という感じです。それから身近な物で実験するようになって、例えば自転車に乗っていても、前カゴに入れたバッグをどうしたら落とさずに走れるか、加速度的影響を実験したりしていました。

いごらし みまき
五十嵐 美樹

サイエンスエンターテイナー。東京都市大学教育開発機構准教授。東京理科大学理学研究科博士後期課程、東京大学大学院修士課程修了。上智大学理工学部卒業。スタディサプリ中学講座物理講師。NHK 高校講座「化学基礎」レギュラー出演中。商業施設や地域のお祭り、お寺など幅広い場所でサイエンスショーを開催し、子どもたちが科学の楽しさに触れるきっかけを創り続けている。また、キャリアイベントの講師としても活動し、理系女子未来創造プロジェクト理事を務める。女子を対象に理科教育などを実践する個人、または団体を表彰する日産財団「第1回リカジョ賞」準グランプリ受賞。「Falling Walls Science Breakthrough of the Year 2022」にて日本人で初めて世界の20人に選出。



「わたし、サイエンスエンターテイナーになる！」
五十嵐美樹 著
WAVE 出版 2024年



たくて、かつての私のような子にも振り向いてもらえるようなサイエンスショーをしたいと思っています。そのためには学校以外の商業施設やお祭り、道端など、場所を選ばなければなりません。見ても見なくても自由ですし、学校と違って強制力が働かないので、コミュニケーションを取るしかけが必要でした。それで、子どものところに学童の先生が教えてくれたヒップホップダンスが得意だったので、ダンスをしながら実験をすることにしました。生クリームをペットボトルに入れてバッテリーをつくる実験でダンスをしながらシェイクしてみたところ、会場が大いに盛り上がりました。そのくらい激しく振らないとバッテリーにならないんです。そのときの動画の再生回数が250万回以上を記録し、仕事の依頼が増え始めました。今は研究を重ねて1分半でできるようになりました。

まさかダンスと科学を組み合わせたら仕事になるとは思ってもみませんでした。STEM^{※1}分野に進む女性の割合が経済協力開発機構(OECD)加盟国の中でワースト1位である日本で、その課題に取り組んでいる点やダンスと科学の壁を壊したという点が評価され、Falling Walls Science Breakthrough of the Year 2022サイエンスエンゲージメント部門^{※2}で世界の20人に選ばれ、ベルリンで行われた表彰式でも実験を披露してきました。

今はサイエンスショーを続けながら、その効果について大学で研究しています。

理系に女性が少ない理由

——ショーを行うようになって、気付いたことはありますか

私は進路相談を受けることも少なくないのですが、周りに相談できる人がいなくて一人で相談に来たり、女子校で講演したら「周りに知られたくないので教卓の下に隠れて相談してもいいですか」と言われたり、理系に進むか悩んでいることすら言えないということもありました。先生や親にも相談しづらい雰囲気があるようです。そういう子の声をいかにして聞いて真摯に対応するかが大事だと思っています。

OECD加盟国のなかで、大学など高等教育機関における理系女性の割合は日本が最下位です。その理由は三つあると言われています。1つは、ジェンダーによる先入観や思い込みです。2020(令和2)年に発表された東京大学の横山広美教授の論文によると、成人に「これは男性がやる仕事ですか?」と聞くとエンジニアが1位、「これは女性がやる仕事ですか?」と聞くとエンジニアはワースト1位だったそうです。このようなステレオタイプの思い込みが広まってしまいうところにも問題があります。もっとも、ひとくちに理系の女性が少ないと言っても分野によって偏りはあって、化学や看護の分野では

※1 STEM(ステム) = Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathmatics(数学)

※2 Falling Walls(ベルリンの壁崩壊)の記念日に、時代の課題に対する解決策を見つけて活動している人々が集まる国際的な科学コミュニケーションイベントの一環として行われている。

Falling Walls 各国の方たちと
(写真は五十嵐さん提供)



比較的バランスが取れていますが、物理や工学、エンジニアリングの分野はまだ女性が少ないです。

2つ目は、早期経験の不足です。私は女子校だったので、技術の授業ではせいぜいネジを打ち込むくらいのことしかやりませんでした。大学の同級生に聞くと、男子ははんだごての使い方を学んでいました。経験する機会が与えられないということもあるのだと思います。

3つ目は、自己効力感です。これが一番重要で、女性だけではありませんが、できていても「できていない」と過小評価する傾向があるのではないのでしょうか。

2023年の国際数学・理科教育動向調査(TIMSS2023)によると、日本の小学生や中学生は算数・数学、理科の平均得点は国際的に高い水準にあります。が、「理科の勉強が楽しい」と答えた子どもの割合は、小学生は国際平均を上回り、中学生は国際平均を下回ります。勉強はできるのに、ときめいていない。そこを忘れてはいけません。学校以外で科学に感動する機会をつくりたいと思っています。

好きな道を見つけ、 ときめいて、進む

——進路選択中の中高生やその保護者、学校の先生へのメッセージをお願いします

TIMSS2023の結果からも明らかのように、中学生の時期に科学への興味を育てることが重要です。科学体験の機会を増やしてほしいと思います。私は今、NHKで「化学基礎」という番組の講師も担当しています。以前は講師といえば男性でした。サイエンスショーをやっているとき、女の子から「化学基礎を見て、化学の道に進もうと思います」と話しかけられたこともあります。女性の私が楽しそうにやっている姿を見せることで、少しでもイメージを変えられたらと思います。

女性が理系の仕事をキャリアとして選択する上で結婚や出産について悩むことは多いと思います。この先、人口減少が進むなか、専門的な知識を身に付けて社会に活かす場はたくさんあります。私が社会に出て気づいたのは、歌で科学を表現する人がいたり、文章を書くのが得意な理系の人がいたりして、多くの人が個性を生かした活躍をしていることでした。これからの時代は、自分の個性を生かせる仕事が増え、個性が個性を生かせる時代になっていくと思います。

また、勉強は若い時代だけのものではありません。私は社会人になってから大学院に



サイエンスショーの様子
(写真は五十嵐さん提供)

入って、勉強し直しましたし、出産してから大学院に入った女性もいました。アカデミアの世界は何歳になってもチャレンジできる場でもあります。

周りに相談できる人がいない、誰に相談したらよいかわからないなど、不安になることがあるかもしれません。私も高校生くらいのとき、理系の分野で女性が働くことの情報がなくて不安でしたが、公立の女性センターに通って情報収集し、先輩女性の存在を知って勇気もらいました。そういう場所に行ってみるのもよいし、理系分野への進学を応援する返済不要の奨学金や、内閣府男女共同参画局が開設した女子中高大生の理工系分野の選択を応援する情報を提供するサイト「理工チャレンジ(リコチャレ)」を活用する方法もあります。

アメリカのカリフォルニア大学の女性センターにはWomen in Scienceという、地域の女子中学生・高校生が大学院生と一緒に実験をしたり、悩みを話したりできる場があります。私も日本でこういうことをやりたくて、今、大学で取り組みを始めています。好きな道を見つけ、ときめいて、進んでほしいですね。

理系女子に関するデータ

■算数・数学、理科の教育到達度、興味・関心

国際数学・理科教育動向調査（TIMSS2023）によると、日本は小中学生いずれも、算数・数学、理科ともに得点が高く、学力は高い水準にあります。

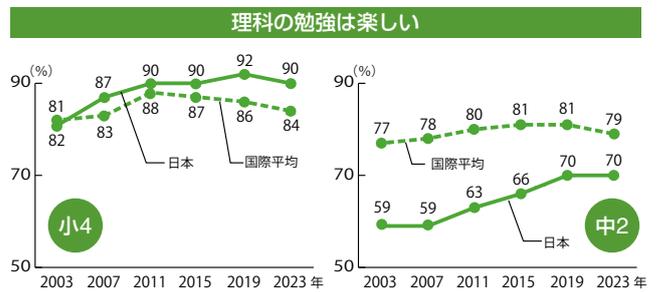
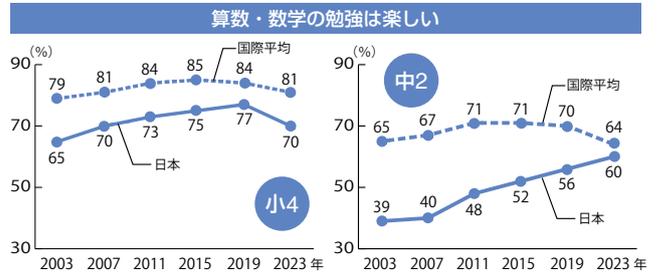
●平均得点の国際比較（最上位層のみ）

算数・数学					
小4 (58か国・地域中)	国・地域名	平均得点	中2 (44か国・地域中)	国・地域名	平均得点
1	シンガポール	615	1	シンガポール	605
2	台湾	607	2	台湾	602
3	韓国	594	3	韓国	596
4	香港	594	4	日本	595
5	日本	591	5	香港	575

理科					
小4 (58か国・地域中)	国・地域名	平均得点	中2 (44か国・地域中)	国・地域名	平均得点
1	シンガポール	607	1	シンガポール	606
2	韓国	583	2	台湾	572
3	台湾	573	3	日本	557
4	トルコ(5年生)	570	4	韓国	545
5	イングランド	556	5	イングランド	531
6	日本	555	6	フィンランド	531
7	ポーランド	550	7	トルコ	530
8	オーストラリア	550			

しかし、中学生は理科の学力が高いにも関わらず、理科の勉強は楽しいと考える子どもが少ないというギャップがあります。

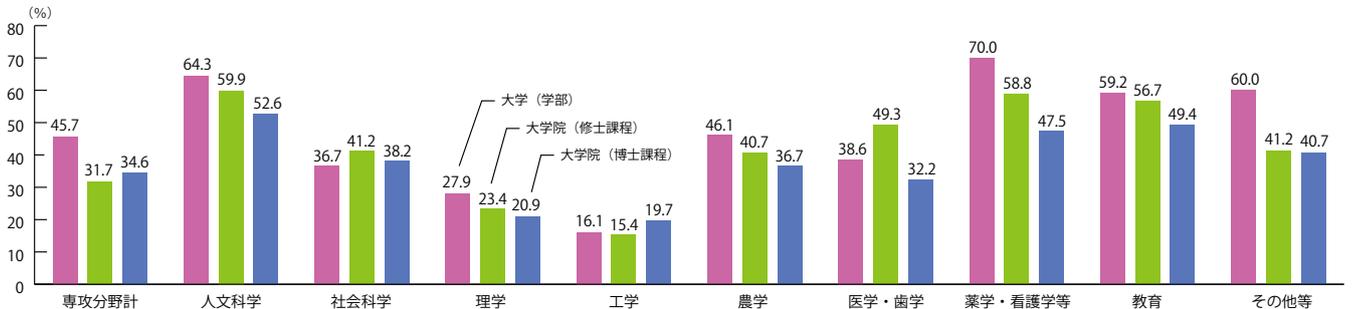
●勉強は楽しい



資料：IEA 国際数学・理科教育動向調査 TIMSS2023の結果（概要）（令和6年12月4日 文部科学省・国立教育政策研究所）

■大学（学部）及び大学院（修士課程・博士課程）学生に占める女子学生の割合

女子学生の割合が高い分野は薬学・看護学等と人文科学、低い分野は工学と理学となっています。



※文部科学省「学校基本統計」（令和5（2023）年度）より作成。
 ※その他等は、大学（学部）及び大学院（修士課程）は、「商船」、「家政」、「芸術」及び「その他」の合計。大学院（博士課程）は、商船の学生がいいため、「家政」、「芸術」及び「その他」の合計。
 ※大学（学部）の「薬学・看護学等」の数値は、「薬学」、「看護学」及び「その他」の合計。大学院（修士課程、博士課程）の「薬学・看護学等」の数値は、「薬学」及び「その他」の合計。

出典：令和6年版 男女共同参画白書

理系に進みたい女子におすすめの情報

■理工チャレンジ（リコチャレ）（内閣府男女共同参画局）

女子中高生・女子学生が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択（チャレンジ）することを応援する取り組みです。理工系分野が充実している大学や企業など『リコチャレ応援団体』の紹介や、団体が実施するイベント情報の提供、理工系分野で活躍する女性からのメッセージ紹介などを行っています。



■STEM(理系)女子奨学助成金（山田進太郎 D&I 財団）

女子の理系選択を応援するために、さまざまな用途に使うことができる、返済不要の奨学金です。

【特徴】

- ・ 給付額10万円 ・ 返済なし
- ・ 10分ほどでかんたん応募
- ・ 所得制限なし ・ 成績証明不要
- ・ 抽選制
- ・ 文理選択に迷っていても応募可能

詳しくはこちら↓



輝く人にインタビュー in 中央区

まちのみんなが先生で、 まち全体が保育園

高原 友美さん (株式会社サムライウーマン 代表取締役)
まちのてらこや保育園 理事

中央区観光大使を務めたことがきっかけになり、
日本橋に保育園をつくって地域と深く関わるようになった
高原友美さんにお話を伺いました。



1984年生まれ。2007年より7年間、三井物産株式会社
に勤務。金属資源の輸出入、ブラジルでの金属資源開発
案件などを担当。2014年に退職し、株式会社サムライウ
ーマンを設立。2015年にまちのてらこや保育園を開園。第
32代中央区観光大使を経て、現在、中央区子ども・子育て
会議委員も務めている。

■ まちで子どもを育てる

日本橋地域は地価が高いため、園庭のない保育園も多く、郊外と比べると自然資源も限定的です。しかし、都心のと真ん中だからこそ徒歩圏内に何百年と続く老舗商店やプロの職人さんがたくさんいて、人的資源は潤沢です。子どもたちが、そうした町の人々に見守ってもらいながら育つのはとても豊かだと感じ、「まちのみんなが先生で、まち全体が保育園」という保育園のコンセプトが生まれました。

最近知ったのですが、日本橋人形町には、江戸時代に身よりのない子どもを育て、読み書きを教えたという助産師の女性を祀った養母世稲荷まつ ようぼせいいなりがあり、当時は町が彼女の活動を支えていたそうです。歴史的にもこの町には「まちで子どもを育てる」というDNAがあると知り、私がここで保育園を始めたことは偶然ではないと感じました。

子どもたちは、町の和菓子屋さんで和菓子作りを見せていただいたり、盆踊りの得意なおばあちゃんから「ダンスングヒーロー」を習ったりしています。園庭がないので区の「花咲く街角ボランティア」に参加して、植物を育て、植え替えや水やりをき

かけにまちの人と交流が生まれることもあります。地域の強みを最大限に活かして子どもを育むことができたらいいなと思っています。

■ 子どもと職員のニーズに応える

子どもたちはアイディアの宝庫です。目の前の遊びや絵本、身の回りの出来事から「ほくも／私もやってみたい！」が次々に生まれます。そんなときは、子どもたちの「やりたい」をすぐに形にしています。最近では、魚釣りの遊びが発展して、釣りが得意な職員と一緒に隅田川テラスに出かけ、クロダイを釣りました。魚屋さんでお刺身作りを見せていただいたり、浜町デイキャンプ場で焼き芋をしたことも。

子どもたちの「やりたい気持ち」が冷めないうちに実行できるのは、組織が小さくて意思決定が速いことと、中央区独自の補助金のおかげで保育士を多く配置できるからです。また、保育業界では子どもがいない環境で集中して事務仕事をする「ノンコンタクトタイム」の設定が奨励されるようになってきました。当園でも、休憩時間とは別に1週間に2〜3時間程度、近所に借りたシェアオフィスで集中して保育計画作成などの仕事をする時間を作っています。

■ 日本橋という地域で ライフワークを

私は開発途上国の女性が抱えている問題にどうアプローチできるかに興味があり、経済の発展が問題を解決すると考えて商社に入りました。30歳を目前にして周りの女性たちが育児と仕事の両立に悩み始め、「これは数年後の自分の姿だ。途上国だけではなく、この日本だってまだまだ女性の支援が足りない」と感じて商社を辞め、社会の中でがんばっている女性を支援するために保育園をつくりました。

中央区には仕事も子育てもしっかりやりたいというワーキングマザーが多くいらっしやいます。仕事と子育ての両立は簡単ではありませんが、ママだけで子育てを抱え込まず、ご家族や保育園はもちろん、地域をもっと活用したらいと思っています。子どもと関わるのはお母さんだけじゃなくいい、町のたくさんの大人と関わることは子どもの成長にとって大きなプラスになると発信したいし、地域で暮らす母親の一人として自分にも言い聞かせています。日本橋という地域で生活しながら、保育園を通じてワーキングマザーをサポートすることを私のライフワークにしていきたいです。

報告 キャリアアップ講座
自分の中の「成長不安」を見つめ直し
自分らしいライフ＆ワークを考えてみよう

11月9日、キャリアコンサルタントの園田圭美さんをお招きして、主に20代・30代の若手や中堅世代が漠然と抱えているもやもや感や成長不安を見つめ直し、次のステップを踏み出すための講義とワークを行いました。

講義の冒頭で、「今の環境で、キャリアアップできる？このままで大丈夫なのか」と感じるということは、自分の目標や、やりたい仕事と現実との間にギャップがあるのでは？と問題を整理しました。このギャップを埋める必要なステップとして、いろいろな視点から自己を理解することが重要とのことでした。これを踏まえ、自分の興味や関心は何か、何が自分の強みなのか、大事だと思え、素直に価値を認められるものは何か、などを整理することで、自分らしいライフ＆ワークの判断が下せるようになるとお話されていました。

「価値観」「自分の強み」などを分析するため、チェックシートを使用したワークにおいても、新たな自分を知る貴重な体験となり、今後を考える上で有意義な講座でした。



園田 圭美さん

事業協力スタッフ
榮木 照明

報告 男女共同参画講座
人間社会を映し出すAIのはなし

11月26日、東京大学大学院教授の田中東子さんをお招きして、生成AIがもたらすバイアスとどう向き合うのか、お話しただきました。

具体的な事例として、3種類の生成AIアプリが描き出した「大学教授」のイラストのほとんどが男性で、女性を描いたものは少数でした。AIは中立的で客観的であると考えがちですが、最近の研究ではそうではないことがわかってきました。AIの学習用データには、大学教授は男性、看護師は女性などの社会的偏見やバイアス、ステレオタイプが埋め込まれており、それをそのまま再生産してしまう可能性があるとのことでした。これからは、AI/アルゴリズムにジェンダー平等、倫理観、公平性を埋め込むことが大事で、EUですでに法律で規制が始まっているというお話でした。

身近なスマートフォンの中にもAIは満ち溢れています。AIでデータが生成されるメカニズムを学び、情報の偏りを自覚するとともに、バイアスへの感受性を高めるなどのAIリテラシーを身に付けることの重要性を学びました。



田中 東子さん

*この講座は事業協力スタッフが企画しました。

令和7年2・3月に開催される講座などのご案内

* 申し込み方法など詳しくは広報紙「区のおしらせちゅうおう」または区のホームページをご覧ください。

申し込み・問い合わせ先

男女平等センター「ブーケ21」
(中央区湊一丁目1番1号)

電話番号 **03-5543-0651**

FAX 番号 **03-5543-0652**

中央区オンライン手続きポータル



「ブーケ21」からの情報をすばやくキャッチしたい方は、中央区の公式LINEで友だち追加をお勧めします。



日 日時 講 講師 内 内容 対 対象など
定 定員 料 料金 託 託児(申し込み締切日、定員あり) 掲 「区のおしらせ ちゅうおう」掲載号

男女共同参画講演会 / 事業協力スタッフ養成講座企画
みんなで考える SNS の今と未来

日 2月27日(木) 午後7時～8時30分

講 木村 響子さん
(NPO 法人リメンバーハナ代表)

内 SNS ができること。こわいこと。SNS のポジティブ、ネガティブ。一人ひとり、自分のことと向きあう、対話型、参加型のお話会です。

対 どなたでも
定 30人程度(先着順)
料 無料 託 なし 掲 1月1日号



左：木村 響子さん / 右：木村 花さん

この講座のなりたち
事業協力スタッフ養成講座企画について
この講座は、令和6年度「ブーケ21」事業協力スタッフ養成講座*の企画会議から生まれました。「暴力」という大きなテーマから「言葉の暴力」に焦点を絞り、「SNS の誹謗中傷について何かできないか」「SNS 空間をハートフルにしたい」などの議論から、思いを形にしました。
*「ブーケ21」事業協力スタッフ養成講座は、講座の企画や広報を実践的に学ぶ区民等のための連続講座です。修了生は「ブーケ21」の事業協力スタッフとして、講座の企画や広報に参画します。

男女共同参画講座
スライドトーク
「パレスチナの『家族』とわたし」

日 3月15日(土) 午後2時～4時

講 高橋 美香さん(写真家)

内 パレスチナに20年以上通う写真家が撮影した写真を見ながら、ニュースが伝えない軍事侵攻下の人々の暮らしや思いを聞きます。

対 どなたでも 定 30人程度(先着順)
料 無料 託 あり 掲 2月15日号

ほっと一息私の時間
ストレッチでリフレッシュ!

日 3月19日(水) 午前10時～11時30分

講 京峰 彩さん(京峰 BALLET STUDIO 主宰)

内 バレエの動きを取り入れたストレッチ体験。バレエの雰囲気を楽しみながら楽しく体を動かせる内容です。

対 区内在住の保育園や幼稚園に入園していない未就学の子どもの保護者
定 12人程度(先着順) 料 無料 託 あり
掲 3月1日号

令和6年度 中央区男女共同参画リーダー研修

日帰りバス研修

横浜市男女共同参画センター3館を訪問しました

10月16日、中央区女性ネットワークと中央区の共催により、男女共同参画リーダー研修を実施しました。今年度は横浜市の3館の男女共同参画センター（南太田・戸塚・あざみ野）を訪問し、各館の特徴と取り組みを学びました。

南太田は働きづらさに悩む若い女性たち（ガールズ）を対象に、働く前に知っておきたい情報を得て最初の一步を踏み出す「ガールズ編じごと準備講座」を行っています。1階交流ラウンジにある「めぐカフェ」は就労体験の場でもあります。

戸塚は最も規模が大きく、ジェンダーの視点で選書した5万6000冊の資料を有する情報ライブラリがあります。女性のキャリアデザインや起業家支援などの事業、出前授業や就労体験など小・中・高校生がジェンダーを学ぶ支援を行っています。

あざみ野は市民ギャラリーとの複合施設という特徴を生かした女子美術大学とのコラボレーションによるワークショップ、男性限定の「学び」と「語り」の場づくり、ハローワークと連携した「女性としてと応援デスク」などに取り組んでいます。

女性が働くことへの支援に加え、男性や若い世代にアプローチする方法など、先進的な取り組みを学ぶことができました。



南太田から研修スタート



戸塚での講義風景



あざみ野の「女性としてと応援デスク」



「ブーケ21」SNS相談(愛称:はれるや)をご利用ください

相談員がチャットでお話を伺います。話したことは他の人には知られません。どなたでも、どんなことでも、気軽に話しにきてください。

毎週月曜日～土曜日 午後7時～9時(年末年始を除く)

相談の入口はこちら



「ブーケ21」女性相談をご利用ください

配偶者等や交際相手からの暴力(DV)をはじめ、仕事や家庭、生き方など、女性のさまざまな悩みに専門相談員がお応えします。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

相談・予約電話番号 **03-5543-0653** (相談無料、秘密厳守)

電話相談(予約不要) 毎週月曜日 午前10時～午後4時(ただし祝日・休日、年末年始を除く)

面談相談(予約制) 毎月第1・5水曜日 第4火曜日 午前10時～午後4時
毎月第2火曜日 第3水曜日 午後3時30分～8時30分
(ただし祝日・休日、年末年始を除く) *託児付き(要予約)
上記以外の時間でも、男女平等センター開館時は予約を受け付けます。

男性電話相談をご利用ください

職場での人間関係や夫婦関係、配偶者や恋人からの暴力、生き方などさまざまな不安や悩みについて、専門の相談員がお話を伺い、解決の道を一緒に考えます。お気軽にお電話ください。

相談専用電話番号 **03-3495-7770** (相談無料、秘密厳守)

電話相談(予約不要) 毎月第1・3水曜日 午後3時～8時(年末年始を除く)

「ブーケ21」へ来てみませんか?

「ブーケ21」は男女共同参画を推進し、一人一人が自分らしく生きることができる地域社会を目指す拠点施設です。女性、男性どなたでもお気軽にお越しください。

〒104-0043 中央区湊一丁目1番1号
電話番号 03-5543-0651

◆開館時間 午前9時～午後9時
(12月28日から1月4日までと臨時休館日を除く)

- 東京メトロ日比谷線・JR京葉線 八丁堀駅下車 A2・B3出口 徒歩3分
- 都バス「東15」(深川車庫前⇄東京駅八重洲口/豊洲駅前・明石町経由) 鉄砲洲下車 徒歩3分
- 江戸バス「南循環」 鉄砲洲下車 徒歩3分
入船三丁目下車 徒歩3分
「北循環」 八丁堀駅下車 徒歩3分

